

# 介護の職場は、 こんな人材を求めています！

## 「自分に合った仕事に就くために」

「リーマンショック」以降、福祉の仕事、とりわけ介護の仕事については求職者が増加しています。今後ますます介護ニーズの増大が見込まれることから、介護の仕事は雇用の受け皿としても期待されています。こうした中で、介護の仕事に就こうとしている求職者はどのような方々で、一方、採用する事業所はどのような人材を求めているのでしょうか。ここでは、自分に合った介護の仕事に就くための就職活動のポイントを考えます。

### 1 増えている無資格・未経験者 「介護の仕事を探す人の現状」

埼玉県社会福祉協議会福祉人材センター（以下「センター」）の窓口へ介護の仕事に就こうと相談に来る求職者の傾向が変化しています。景気の低迷などを背景に製造業等の分野から希望する「資格を持っていない（無資格）」「介護の仕事に就いたことがない（未経験）」という求職者、なかでも中高年が多くなっています。以下、センターの相談事例を2つ紹介します。

\*介護に関する主な資格については次ページを参照ください。詳しくは、センターまでお問い合わせください。

#### Aさん（40代・男性）の場合 強い意志を持って就職決定！

**7月23日**  
リストラにあい、就職活動を始めた元システムエンジニアのAさん。介護の仕事に興味を持ちセンターに来所しましたが、福祉分野での資格や経験は皆無。「気持ち」はあるものの具体的な行動が伴わず、事業所への見学にも消極的でした。

**9月1日**  
何度か相談を重ね2週間で2施設の見学。その後、意を決して採用面接を受験。「がんばります！」とやる気をアピールするも、その根拠を聞かれて即答できず。「本当にこの施設で働きたいのなら、一晩考えて」と、真意のほどを問われてしまいました。

帰りの車の中で「この施設で働くことで自分自身が成長でき、介護職として長く働く喜びを感じることが出来るのでは」と覚悟を決めたAさん。その熱意を伝え、就職が決まりました。

#### Dさん（30代・男性）の場合 粘り強く体験研修を受け、就職！

**5月下旬**  
大手外資系企業で技術職として働いていたDさんは精神的ストレスから退職。介護の仕事に就こうと考えホームヘルパー2級は取得したものの実務経験はゼロ。経験がないことで自信が持てなかったDさんに、センターには資格や経験でなく人物重視の求人がある旨伝え、施設探しが始まりました。

#### 6月下旬

ある介護施設で体験研修を受けたDさんでしたが、施設利用者や他の職員とのコミュニケーションがうまく取れず。しかし、「もう少し体験をしたい」という強い希望で、当初3日間の研修予定を15日間に延長。その結果、利用者や職員とのコミュニケーションを改善させたことはもちろん、笑顔での対応や、観察能力、丁寧な記録を心がけたことなどが評価され、正規採用となりました。

#### 8月7日

採用から1か月。一層明るく、そして丁寧に仕事をするようになったDさんを施設は高く評価。今では「いなくてはならない存在」(施設長)です。

## 3 自分自身をよく振り返る 「介護の仕事に就くために」

金子さんの話からは、事業所では介護に関する資格や経験よりも重要視するものが分かかります。今後、就職活動を進める上では、自分自身をよく振り返り、本当に何がやりたいか、何が出来るかを考えながらセンターなどの就業支援機関を活用し、現場の見学や仕事体験等を通して、自分に合った職場を見極めることが大切です。

## 2 採用する立場から 「働く目的、意欲、そして「心の幅」

社会福祉法人松仁会 理事長  
埼玉県老人福祉施設協議会 会長



金子 伸行さん

採用する側は、資格や経験の有無に関わらず、介護の仕事に就こうとした理由や目的がはっきりしていることや、仕事に就いた後どのようにステップアップしようと考えているかを重要視します。また、介護の仕事で長く働

こうという意欲に注目しますし、あいさつなどの礼儀や、相手の話を素直に、そして謙虚に聞き入れようとする「心の幅」を持っていること、同僚とのコミュニケーション・協働性があることも重要視しています。介護技術などは働きながら身につけることができますので、学歴や前職を生かして介護職に就こうとするのではなく、新しい仕事の中で自然に前職などの経験を生かしてもらいたいと考えています。

### 無資格、未経験者に問われるもの

- 介護の仕事に就こうとした理由が明確になっているか
- 仕事に前向きか
- 協調性があり、明るくコミュニケーションがとれるか
- 介護の仕事について理解があるか(理解しようとしているか)

埼玉県老人福祉施設協議会役員に対する介護職員の採用に関するアンケートから



センターで行われている窓口相談

### \*介護に関する主な資格

#### 介護福祉士

身体や精神の障害があることにより日常生活を営むことに支障がある人の心身の状況に応じた介護を行い、またその人やその介護者に対して介護に関する指導を行う専門職の国家資格。

#### 介護職員基礎研修修了資格

在宅や施設で働く介護職員共通の研修で、介護職員として介護サービスに従事しようとする者に対する基礎的な職業教育。対人理解や対人援助の基本的な視点と理念、専門的な職業人として職務にあたる上での基本姿勢、基礎的な知識・技術等を習得。

#### 訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修修了資格

介護保険制度および市町村が実施主体となっている各種訪問介護事業に従事する訪問介護員に義務付けられた研修(1~3級課程)

埼玉県社会福祉協議会  
福祉人材センター

営業時間：月~土  
午前9時~午後5時

休業日：日曜・祝日・年末年始

TEL 048(83)8033